

時局講演会

変貌する日本経済と打開の道

講師 藤田 実 氏（桜美林大学専任教授）

講師略歴

- 1991/04 中央商科短期大学 兼任講師
- 1992/04 大月市立大月短期大学 専任講師
- 1995/04 大月市立大月短期大学 助教授
- 1997/04 桜美林大学 経済学部経済学科 助教授
- 2000/04 桜美林大学 経済学部経済学科 教授
- 2007/04 桜美林大学 リベラルアーツ学群 専任教授
- 2008/04 桜美林大学 経済学科長

著書・所属学会

「日本経済の構造的危機を読み解く」2014/02、「八ッ場ダムと地域社会」（共著）2010/03、「日本産業の構造転換と企業」（共著）2005/03、「現代経済システム論」（共著）2005/02、「長期不況と産業構造転換」（共著）2003/04 など多数

労務理論学会、経済理論学会、社会政策学会

12月13日(土) 13:30～15:30

長野市生涯学習センター

トイーンゴ・4F 大学習室

消費税の引き上げ、急激な円安が国民生活に大きな影響を与えています。いわゆるアベノミクスのもとで大企業が未曾有の収益をあげる一方で、労働者の実質賃金は16ヶ月連続して前年を下回っています。日本経済は今後どうなるのか、その打開の道は何か、藤田実氏がわかりやすく解明します。

主催 公益社団法人長野県教育文化厚生協会
長野県国民春闘共闘委員会

問合せ先 026-237-8115